

## 委員会の主な活動状況

(2/11~3/10)

### 総務委員会

(仮称)第2次まちづくり戦略ビジョン策定方針(案)について、まちづくり政策局から説明を受け、質疑を行いました。(3/2)

### 建設委員会

下水道事業中期経営プラン2025(案)について、下水道河川局から説明を受け、質疑を行いました。(3/2)

### 経済観光委員会

スポーツ施設配置活用実施方針(案)についてスポーツ局から、および北34条駅の浸水に係る対応報告について交通局から説明を受け、質疑を行いました。(3/2)

### 総合交通政策調査特別委員会

北海道新幹線建設事業に関する諸課題などについて調査するため、参考人の出席要請を行うことに決定しました。(3/3)

### 第一部・第二部予算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程などを決定しました。(2/26)  
令和3年度の予算を審査しました。(3/5、3/8、3/10)

## お知らせ

### キッズページをリニューアル

札幌市議会ホームページでは、札幌のまちづくりについて考え、市議会への関心を一層高めてもらうために、子ども向けの「キッズページなるほどギカイ」を公開しています。このたび、このページをリニューアルしました。楽しく親しみやすいページになっていますので、ぜひご覧ください。



なるほどギカイ 札幌市議会 検索

### インターネット中継

本会議や特別委員会の模様は、インターネットで生中継しているほか、会議終了からおおむね5日後(土・日曜、祝・休日を除く)には、録画映像も公開しています。市議会ホームページからご覧ください。

■編集 札幌市議会事務局  
政策調査課  
☎211-3164 FAX218-5143  
■市議会ホームページ  
www.city.sapporo.jp/gikai

### 今後の観光客誘致

こすだ  
小須田 ともひろ  
自由民主党



■インバウンドの回復見通しが立てづらいため、観光需要の回復に向け、今後の誘客をどのように考えていますか。

■現在、国内外から広く誘客を行う状況にはないため、地域内の旅行需要の喚起から着手し、感染状況などを見極め段階的に誘客のターゲットを広げるとともに、旅行ニーズに対応した取り組みを進めます。



### 新琴似市民運動広場の整備

たじま よういち  
田島 央一  
民主市民連合



■新琴似市民運動広場の整備に関する調査・検討結果と、整備の方向性について、どのように考えていますか。

■地盤沈下量や地下水の水位、有害物質濃度などを調査した結果、広場整備を進めても問題ないという見解です。今後は、幅広い年齢層が楽しめる広場の実現に向け、地域の声も聞きながら検討を進めます。



■文化芸術関係者はコロナ禍で経営体力が消耗しているため、公演などの施設利用料だけではなく付帯設備も支援対象にするなど、さらなる負担軽減が必要だと考えますが、いかがですか。

■公演活動などを行う場合の施設利用料の補助を開始しましたが、感染症の再拡大により活動を行っていく状況が続いています。コロナ禍にあっても文化芸術の灯を絶やさないよう、この補助制度をより積極的に広報するとともに、利用しやすくなるよう検討を加え、文化芸術活動の再開を支援します。

### 医療機関などのPCR検査、コロナ禍の学生支援

いけだ ゆみ  
池田 由美  
日本共産党



■新型コロナウイルスの無症状感染者を積極的に発見するため、PCR検査の対象を限定せず、回数も増やすなど、社会的検査を面として拡大することが必要だと思いますが、いかがですか。

■本市では、これまで医療機関や福祉施設などで幅広く的確に検査を行ってきました。特に療養型の医療機関や施設などでは、一度感染が発生すると多くの入院・入所者の重症化が懸念されるため、無症状で感染を持ち込む恐れのある施設職員を重点的に、定期的な検査を実施します。



■コロナ禍で困窮する市内の学生に対する、本市の独自支援の検討や、国へ支援の拡大・拡充などの要請を行うべきだと思いますが、いかがですか。

■これまで、学生の経済的困窮が懸念されたことから国に支援を要請し、学生支援緊急給付金創設につながったほか、大学関係者などが行った学生への食料品配布を側面的に支援しました。今後も学生との意見交換などで実態把握に努め、学生が学びの機会を諦めることがないように、国への働きかけや各種団体との連携により支援します。

### 地域資源と連携した子育て支援、ポストコロナを見据えた企業誘致

かんの たいち  
民主市民連合



■育児の悩みは多岐にわたり、子どもや保護者への日常的、継続的な支援が重要であるため、行政だけではなく地域資源を積極的に活用した支援体制の強化が必要だと考えますが、どのように考え、どう進めますか。

■子育てが家庭が抱えるニーズが多様化しており、行政と地域の団体などが連携・協働し、重層的な支援体制を構築することが重要です。今後、地域の子育て経験者が、不安などを感じている子育て家庭を訪問し支援する取り組みの試行や、困りごとを抱えた子どもや家庭に必要な支援につなげる子どもコーディネーター事業の全地域への拡充などを行い、支援を充実していきます。



■在宅ワークなどが広がり、大企業などで札幌のような地方都市への関心が高まっていますが、ポストコロナを見据えた今後の企業誘致をどう考えていますか。

■これまでの誘致活動に加え、本格的な企業移転へつなげる環境づくりにも力を入れる必要があると認識しています。首都圏の大企業を中心に、本市への移転などの動きが出始めているため、その足掛かりとなる拠点整備の支援など、雇用促進と経済活性化を図っていきます。

### 高齢者への新型コロナウイルスのワクチン接種、文化芸術活動への支援

わたなべ 泰行  
公明党



■高齢者へのワクチン接種では、医療機関や施設にいる方のほか、外出が困難な方など、さまざまな方に対応するべきだと考えますが、どのような点に配慮しますか。

■できるだけ多くの方にワクチンを接種していただくことが重要であるため、高齢者の移動に配慮し、より多くの医療機関に協力を求めるほか、医療機関以外の足を運びやすい会場も確保します。また、接種場所まで向くことが困難な方については、入所施設内での接種など、状況に応じた接種方法を検討していきます。



# 市議会の動き

2月17日に招集された第1回定例会の中から、2月24日、25日、26日の代表質問の主な内容や、3月10日までに可決した議案などについてお知らせします。

### 感染防止対策の情報提供、丘珠空港の防災機能向上

むらまつ やすひろ  
村松 叶啓  
自由民主党



■新型コロナウイルス感染拡大防止と市民の不安解消のため、クラスター発生の流行の傾向や医療実態の分析を踏まえた感染予防対策など、注意喚起に結び付く情報を積極的に提供するべきだと考えますが、いかがですか。

■これまで、疫学調査結果や専門家の分析を踏まえ、人の動きが活発になる時期やさまざまな感染の場面において、行動変容を促す具体的な注意喚起を行ってきました。今後は、関係機関などからアドバイスをを受け、市長記者会見での呼び掛けのほか、広報さっぽろやSNSなども活用し、市民に適切にメッセージが届くよう努めます。

■道内外での大災害に備え、物資や人材の輸送拠点として、丘珠空港の防災機能の向上が重要だと考えますが、どういった点を重点と考え、取り組みを進めますか。

■丘珠空港は、災害時などにヘリコプターの活動拠点としての役割を担う一方、大規模災害へ備えるためには、鉄道や他の空港などが被災した場合の代替機能として、航空便で人や物資を輸送する役割を担う必要もあり、1年を通じた運航機能の確保が重要です。今後、市民との意見交換や関係機関との連携を行い、本市が取りまとめる丘珠空港の将来像の中で、防災機能の向上に必要な施策を位置付け、実現に向け取り組んでいきます。

